

2026 年 8 月 10 日

北茨城市と「脱炭素推進及びエネルギーの地産地消に関する連携協定」を締結しました。

北茨城市（市長 豊田 稔）と茨城県信用組合（理事長 幡谷 礼二郎）、北茨城市商工会（会長 和田 祐司）、株式会社筑波銀行（頭取 生田 雅彦）、常陸農業協同組合（組合長 秋山 豊）は、地域脱炭素の推進と自治体新電力「きたいばエナジー株式会社」の設立を柱とした地域経済の活性化に向け、官民による連携協定を締結しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 事業の目的、狙い

本協定は、地域脱炭素に加え、北茨城市で発電したエネルギーを自治体新電力会社を通じて市内に供給する「エネルギーの地産地消」の実現を目的とします。

官民が強固に連携をすることで、自治体新電力会社を核としたエネルギーの地産地消を強力に推進し、地域経済の持続的発展とカーボンニュートラル実現を目指します。

2. 概要

協定締結日	2026 年 8 月 5 日(水)
名 称	北茨城市地域脱炭素推進及びエネルギーの地産地消に関する連携協定
連 携 事 項	・北茨城市における地域新電力会社の設立及び運営 ・地域経済の循環及び持続的発展に資する活動 ・再生エネルギーの導入促進及び地産地消 ・省エネルギーの推進及び普及啓発
協定締結者	茨城県信用組合、北茨城市、北茨城市商工会、株式会社筑波銀行、常陸農業協同組合

【調印式の様子】



(左から)

常陸農業協同組合 組合長 秋山豊、筑波銀行 頭取 生田雅彦、北茨城市 副市長 鶴沼聡、
北茨城市商工会 会長 和田祐司、茨城県信用組合 理事長 幡谷礼二郎

以 上